

九州大学・伊都キャンパス内のセンターゾーンに建設されたセンター4号館は、1階にエントランス、同窓生サロン、事務室が配置されており、2階～4階には事務室、会議室、打合せ室などが配置された構成になっています。事務室の照明は、将来のレイアウト変更にフレキシブルに対応を可能にするよう信号線レスで、点灯・調光制御が簡単に導入できるLEDベースライトによる無線T/Flecsシステムを採用しています。



【物件概要】  
所在地：福岡県福岡市西区元岡 744 番地  
建築面積：904㎡  
延床面積：2,993㎡  
構造・規模：RC造、4階建  
施主：国立大学法人 九州大学  
設計：(株)総合企画設計 (株)総合設備コンサルタント  
施工：建築/（株）鴻池組  
電気/九州電気システム(株)  
機械/大橋エアシステム(株)  
竣工：2018年6月



TENQOO無線T/Flecsシステムを採用し、レイアウト変更にもフレキシブルに対応可能とした1～4階の事務室の照明①。

### 事務室はLED照明+無線T/Flecsを採用し、点灯・調光制御・設定変更をタブレットで容易に操作。

センター4号館の外観は、隣接するセンター3号館のデザイン要素である「列柱形式」「プロフィリットガラス」および「カーテンウォール」を採用して統一感を図り、内部は1階にエントランス、同窓生サロン、1階および2～4階に事務室を配置した構成としています。

エントランスの照明は、展示物が掛けられる予定なので、見た目の良い公共施設用LED一体形ダウンライト（遮光角30°）のあかり+人感センサーを採用し、眩しさを抑制しつつムダな照明の使い方を省いて省エネを図っています。同窓生サロンの照明はTENQOOスクエア器具を採用。輝度ムラが少なく、光が自然に広がる面発光なので、眩しさ感のない優しい光環境を創出しています。

大空間の各階事務室の照明は、将来、人員の増加やレイアウト変更

があった場合でもフレキシブルに対応を可能にするようタブレット操作器で点灯・制御もワンタッチで簡単に操作できる信号線レスのT/Flecsシリーズを採用。事務作業に支障のない昼白色のLEDベースライトを無線エリアコントローラーとの連動で、タブレット操作器によりエリアやグループなどの点灯設定、調光制御の変更も簡単に光空間が得られるようにしています。タブレット操作器は各階の事務室の壁面に1台ずつ設置。無線エリアコントローラーは1階1台（2台へ変更予定）、2階3台、3・4階2台を配置しています。

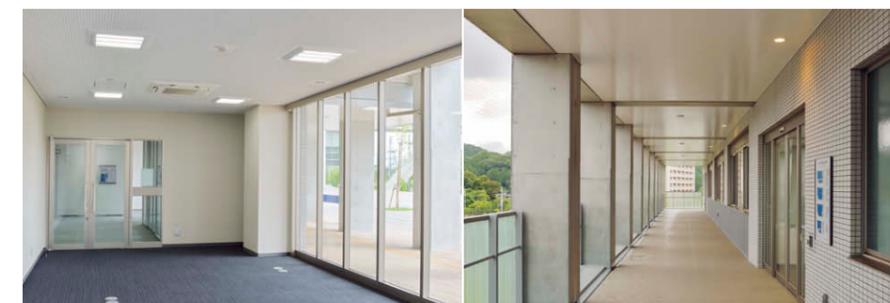
3階の屋外通路は、伊都キャンパスの東西を結ぶユニバーサルレベルルートとなっており、その天井には軒下用LEDダウンライトを設置。光色は伊都キャンパスの外光色に合わせて暖色系としています。



272haの広大な敷地面積を有する九州大学の新しい顔となった伊都キャンパス。



センター4号館の1階エントランス 照明は遮光角30°のLED一体形ダウンライトを均等配置②。



1階の同窓生サロンにはTENQOOスクエア器具を設置③。軒下用LEDダウンライト採用の3階屋外通路④。

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名 (品種名)	形名	台数	備考
館内	TENQOO無線T/Flecs	①LEET-42301-WD9	117	消費電力：33.5W
	LED一体形ダウンライト	②LEDD-35021N-LD9	46	消費電力：31.9W
	TENQOOスクエア器具	③LEKT750452N-LD9	22	消費電力：34.0W
	LEDユニット交換形ダウンライト	④LEDD-16001M-LD9 LECF19N-W20GH5070P	51	消費電力：18.6W
		LEKD203905N-LS9	10	消費電力：13.5W
		LEDD-16001M-LD9 LECF/14N-W16GH5070	112	消費電力：13.8W